

講演募集

第13回「知能メカトロニクスワークショップ」

— 健康で豊かな暮らしを支えるメカトロニクス —

申込締切 平成20年6月27日(金)

開催期日 平成20年9月 8日(月) - 9日(火)

主催：精密工学会

共催(予定)：香川大学工学部／IEEE 四国セクション／計測自動制御学会四国支部

共同企画(予定)：知能メカトロニクス専門委員会(精密工学会)／メカトロニクス専門委員会(精密工学会)／画像応用技術専門委員会(精密工学会)／非整備環境におけるパターン認識技術の応用分野拡大協同研究委員会(電気学会)／マシビジョンのハイブリッド化技術調査専門委員会(電気学会)／パターン計測部会(計測自動制御学会)／自動化機器部会(計測自動制御学会)

協賛(予定)：日本機械学会／電気学会／日本ロボット学会／電子情報通信学会／計測自動制御学会／情報処理学会／高松観光コンベンション・ビューロー／香川県／

顧問(予定)：原島文雄(東京電機大学)、板生清(東京大学)、中島利勝(岡山大学)、梶谷誠(電気通信大)、高野正晴(関西大学)、精密中四国支部長??

組織委員長：石丸伊知郎(香川大学)

副委員長：藤垣元治(和歌山大学)、石井明(立命館大学)

事務局：秦清治(香川大学)

論文委員会(予定) 委員長：谷口倫一郎(九州大学)

委員(予定)：小西克信(徳島大学)、石井明(立命館大学)、大城英裕(大分大学)、大平文和(香川大学)、藤田博之(東京大学)、橋本周司(早稲田大学)、輿水大和(中京大学)、貝原俊也(神戸大学)、辻敏夫(広島大学)、水垣義夫(九州工業大学)、郭書詳(香川大学)、山口順一(香川大学)、岸本克己(大日本スクリーン)、藤江正克(早稲田)、中邑賢龍(東京大学)、山本新(名城大学)、浅野敏郎(広島工大)、西本澄(広島工大)、大恵俊一郎(徳島大学)、佐藤雄隆(産業技術総合研究所)、王碩玉(高知工科大学)、山本和彦(岐阜大学)、高谷裕浩(大阪大学)、大谷幸利(東京農工大学)、春名正光(大阪大学)、高橋哲(東京大学)、佐藤英俊(理化学研究所)、横田秀夫(理化学研究所)、中村淳良(シャープ)ほか

組織委員会：会場 高橋悟(香川大学)、懇親会 澤田秀之(香川大学)、出版大平文和(香川大学)、広報 林純一郎(香川大学)

趣旨：「知能メカトロニクスワークショップ」は、3巡目に入り第1回開催の香川大学に帰って参りました。この13年の間に、日本を取り巻く状況は大きく変わってきました。近い将来期待される、小さな政府による少子高齢化社会の達成には、メカトロニクス技術者が担うべき課題が山積しています。特に、医療費低減の観点からも予防医学の重要性が益々高まってきており、メカトロニクス技術による日常の健康管理支援技術の研究開発が急務となってきました。また、世界に冠たる科学技術立国日本を支えてきたメカトロニクス技術には、環境にも優しい豊かな生活基盤を構築する更に高度な技術が求められています。第13回「知能メカトロニクスワークショップ」は、以上のような観点から、健康で豊かな暮らしを支えるメカトロニクスと題し、広くメカトロニクス技術者が集い、意見を交換しようとするものです。多数の関係者のご参加を期待いたします。

開催日 2008年9月8日(月) - 9日(火)

会場 サンポート高松

募集テーマ

1. メカトロニクス基礎
メカトロニクス設計、機器制御、設計理論、制御理論、など、最近のメカトロニクス要素の最先端
2. 生産とメカトロニクス
自動化やロボット化、調整の自動化など、生産支援技術から見たメカトロニクス技術
3. インテリジェントマシン
工業用ロボット、極限ロボット、移動ロボット、知的制御技術、
4. ビジョンとセンサー
センサー制御技術、ビジョンシステム、外観検査システム、など
5. マイクロロボット、マイクロマシン、マイクロシステム
MEMS、MOEMS、マイクロロボットやマイクロマシンの開発と制御、マイクロアクチュエータ、マイクロセンサー、マイクロマニピュレーションシステム、検査システム、リモートマニピュレーションシステム、など
6. 生活支援システム
カテーテルや体調モニタリング機器、それらを用いたモニタリングシステム、障害者のための機能支援システム、リハビリテーションシステム、人間特性に基づく人間環境システム、など
7. 生産システム
人間の感性を取り入れた加工・組立システム、メカトロニクス製品の分解とリサイクル、統括生産システム、工業におけるリモートメンテナンス、新情報通信技術の生産への応用、人間に優しい生産ライン、など

発表方法 オーラルセッションのみ、パラレルセッションで質疑時間も充分確保します。

申込方法 応募される方は、(1)表題、(2)著者名と全員の所属、(3)代表者名、(4)連絡先、(5)電話番号、(6)ファックス番号、(7) e-mailアドレス(お

持ちの方)を明記した、300字程度のアブストラクトを2008年6月27日(金)までに下記申込先へお送り下さい。なお関連学会講演会、研究会等において発表された最新の成果についても応募することができます。

申込先 〒761-0396 高松市林町新町2217-20 香川大学工学部秦研究室内
「知能メカトロニクスワークショップ」事務局

Tel:087-864-2320, Fax:087-864-2460, E-mail:hatalab@imse.eng.kagawa-u.ac.jp

スケジュール

申込締切 2008年6月27日(金)

最終論文(6頁以内)提出期限 2008年7月31日(木)

宛先 〒761-0396 高松市林町新町2217-20 香川大学工学部秦研究室内
「知能メカトロニクスワークショップ」事務局

Fax:087-864-2460, E-mail:hatalab@imse.eng.kagawa-u.ac.jp

第13回「知能メカトロニクスワークショップ」講演申し込み

代表名: _____

御所属:

ご住所:

Tel: _____ Fax: _____

E-mail:

題目:

著者名(所属):

要旨: